

平成29年度 前期 学校評価(自己評価)

◇ 本年度の学校課題 ◇
「自己肯定感を高め、覇気のある生徒の育成」を目指して

入力場所:MOJH-DATA\連絡報告処理用フォルダ\学校評価(内部評価)\前期内部(自己評価)(←この中に入力下さい).xlsx

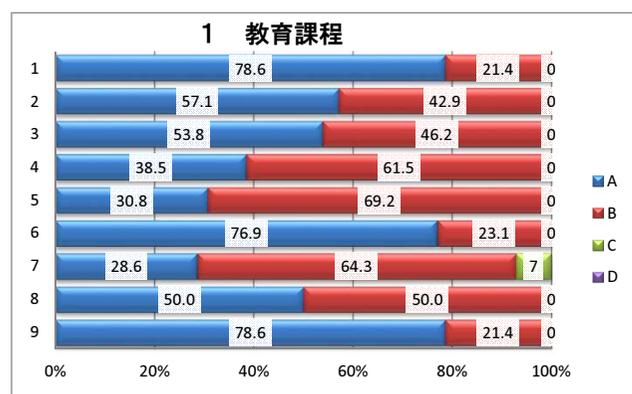
1 教育課程

1	生徒や学校の実態、保護者や地域住民の意見・要望等を踏まえ、教育目標等を設定している。
2	学校の教育課程の編成・実施の考え方について、教職員間の共通理解を図っている。
3	カリキュラム・マネジメントの考えた方(教育目標達成のために学習指導要領に基づいた教育課程を編成し、実施・評価・改善する)で、全体計画、年間指導計画、週案等を作成している。
4	各教科等ごとの評価計画を教育目標・学校課題が達成できるように計画・実施している。
5	全教育活動を通しての道徳教育を教育目標・学校課題が達成できるように計画・実施している。
6	学校行事などの特別活動を教育目標・学校課題が達成できるように計画・実施している。
7	部活動を、教育目標・学校課題が達成できるように運営している。
8	教育課程の適切な実施の下に、生徒は生き生きと生活している。
9	教職員は、教育目標・学校課題の達成に向けて、責任をもって意欲的に仕事に取り組んでいる。

集 計

%

A	B	C	D
79	21	0	0
57	43	0	0
54	46	0	0
38	62	0	0
31	69	0	0
77	23	0	0
29	64	7	0
50	50	0	0
79	21	0	0



2 教職員の研修による資質・能力の向上《まこと》

1	校内研修(とちぎっ子学力向上応援団派遣事業、OJT、現職教育等)は充実している。
2	自己研鑽(個人による研修会、読書等)、公的な研修(県総教せ、教育事務所、市教委主催)に積極的に参加し、充実している。

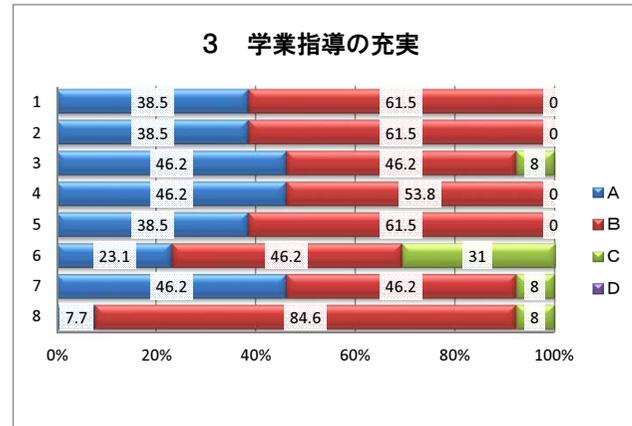
A	B	C	D
64	36	0	0
50	50	0	0



3 確かな学力を育む学業指導の充実(確かな学力)《勤労》

1	基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るために「分かる授業」から「できる授業」への転換を図っている。(「物部中授業づくりのあたりまえ10箇条」の徹底)
2	規律正しい学習習慣と能動的な学習態度を確立している。(「あたりまえ10カ条」の徹底)
3	家庭学習の習慣化のために、学校・学級だより、保護者アンケート等で、保護者の啓発に努めている。
4	学業指導の具現化(学びに向かう集団づくり：帰属意識・規範意識・高め合い)を図っている。
5	学業指導の具現化(意欲的に取り組む授業づくり：自信・コミュニケーション能力・個々の実態に配慮)を図っている。
6	効果的なTTの授業を構築している。
7	認める・褒める・励ますことばかけを行い、自己肯定感を高めている。
8	学びを人生や社会に生かそうとする「学びめ向かう力・人間性」を涵養している。

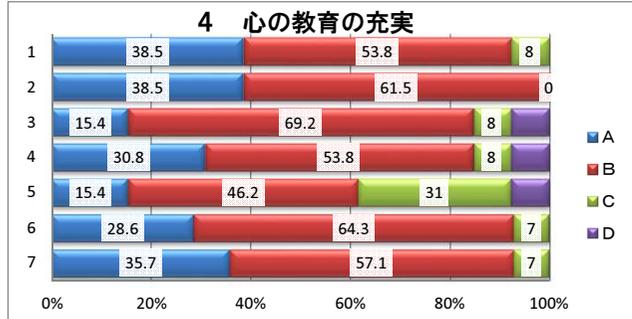
A	B	C	D
38	62	0	0
38	62	0	0
46	46	8	0
46	54	0	0
38	62	0	0
23	46	31	0
46	46	8	0
8	85	8	0



4 豊かな心を育む心の教育の充実(豊かな心)《至誠》

1	生命尊重の教育を推進している。
2	授業、学級活動、生徒会活動、学校行事、ぶかつどうを連動させた道徳教育を実践している。
3	35時間の道徳の授業を完全に実施しようと努めている。
4	道徳の授業の本校の重点項目「思いやり」「感謝の心」の授業を工夫している。
5	道徳の教科化に向け、「考え、議論する道徳」の実践に努めている。
6	読書指導を充実させ、豊かな感性を育てている。
7	清掃指導(無言清掃の徹底)を通して、心の教育を推進している。

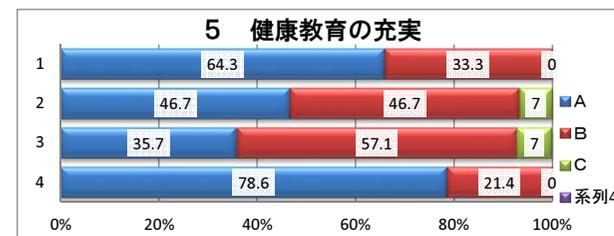
A	B	C	D
38	54	8	0
38	62	0	0
15	69	8	8
31	54	8	8
15	46	31	8
29	64	7	0
36	57	7	0



5 心身の健康と安全をめざす健康教育の充実(健やかな体)《勤労》

1	保健教育(性教育・薬物乱用防止教育・学校保健委員会等)を推進し、健康な生活習慣を育成している。
2	食に関する指導を推進している。
3	部活動への積極的な参加を促し、そのねらい(体力、文化的素養、耐性、好ましい人間関係の構築等)を理解させている。
4	生活安全、災害安全、交通安全の徹底に努めている。

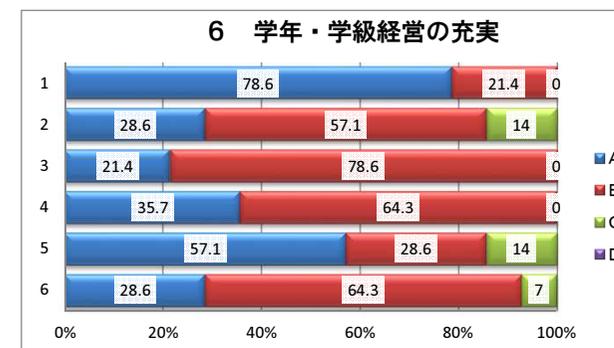
A	B	C	D
64	33	0	0
47	47	7	0
36	57	7	0
79	21	0	0



6 信頼関係を基盤とした学年・学級経営の充実(楽しい学校)《分度》

1	基本的な生活習慣(月別生活目標の徹底、あいさつの励行等)の確立を図っている。
2	教職員・生徒が、ともに『学校生活の基本姿勢：3つの約束「時を守り 場を清め 礼を正す」』を守っている。
3	特別支援教育・生徒支援の構内体制(個別の指導計画の実践・教育相談の充実・関係機関との連携)を構築し、組織的な支援を推進している。
4	「いじめ防止基本方針」に基づいた教育の実践により、いじめを許さない心を養い、温かい学級づくりに努める。
5	各種たよりの発行と学校ホームページの発信によって、学校の取組の成果を知らせている。
6	PTA活動に全職員が積極的に参加している。

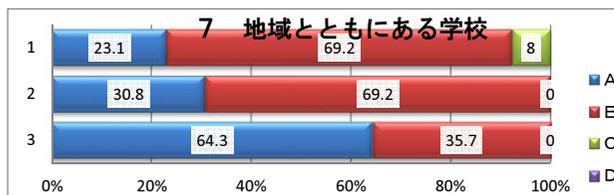
A	B	C	D
79	21	0	0
29	57	14	0
21	79	0	0
36	64	0	0
57	29	14	0
29	64	7	0



7 地域に根ざした地域とともにある学校づくりの推進(地域とともにある学校)《推譲》

1	地域連携教員を中心に、ボランティアコーディネーターや地域のボランティアと連携を図り、地域人材活用の学校支援体制を整備している。
2	職員・生徒が地域行事に積極的に参加し、地域と響き合う教育活動を推進している。
3	学校評価の自己評価の参考にするための外部アンケート(生徒・保護者アンケート)と学校評議員制度を活用し、保護者や地域の要望を吸い上げ、学校経営に生かしている。

A	B	C	D
23	69	8	0
31	69	0	0
64	36	0	0



8 学校危機管理体制の確立とその実践(安全・安心な学校)《分度》

1	平常時の危機管理意識(日常の情報収集と情報の共有化)の高揚を図っている。
2	各種問題(いじめ、交通事故、誘拐、暴力、不登校等)への学校危機管理体制の整備を徹底している。
3	関係機関と連携し、交通指導・防犯指導・防災指導を徹底し、危機回避能力を高め、自他の生命の安全を確保している。

A	B	C	D
64	36	0	0
71	29	0	0
79	21	0	0

